

2025年9月25日  
日本空港ビルディング株式会社

## 国産 SAF の普及・拡大に取り組む 「ACT FOR SKY」に加盟 ～持続可能な空港ターミナル運営の実現に向けて～



日本空港ビルディング株式会社は、「人にも環境にもやさしい先進的空港」の実現を目指し、持続可能な空港ターミナル運営に取り組んでおります。このたび、2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みの一環として、2025年9月25日に「ACT FOR SKY」に加盟いたしましたので、お知らせいたします。

「ACT FOR SKY」とは、持続可能な航空燃料（SAF：Sustainable Aviation Fuel）の国内サプライチェーン構築と普及を通じて、カーボンニュートラルな空の実現を目指すオールジャパンの有志団体です。事業として国産 SAF に直接関与し、サプライチェーン構築の主体となる ACT メンバーと、国産 SAF のサプライチェーン構築に必要な SKY メンバーの計 47 社で構成されており、当社は SKY メンバーとして参画いたします。

当社は極めて公共性の高い羽田空港旅客ターミナルの建設、管理・運営を担う企業グループの社会的責任として、気候変動を重要な経営課題（マテリアリティ）の 1 つと認識し、2013 年度対比で 2030 年度 46%削減、2050 年ネットゼロの目標を掲げています。

また、空港の目標である 2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、ターミナル施設における省エネルギー対策や、水素など次世代エネルギーの利活用に向けた調査・検討を推進しています。さらに、空港全体の脱炭素化に貢献すべく、将来の革新技術を含めたさまざまな削減施策を検討しており、航空機運航分野においては、SAF の供給・販売を行うサプライチェーン構築に着手しました。

今後も、日本の空の玄関口である羽田空港旅客ターミナルとして、「ACT FOR SKY」への参画を通じ、SAF の認知度向上と利用拡大に努め、持続可能でカーボンニュートラルな社会の実現に貢献してまいります。

「ACT FOR SKY」WEB サイト：<https://actforsky.jp>

本件に関するお問い合わせ：

日本空港ビルディング株式会社 経営企画部 経営企画課

TEL：03-5757-8062 9:00-17:30（土日祝除く）